

令和2年度 小松市立安宅中学校 学校経営計画

1 経営理念

心豊かで、未来をたくましく生き抜く人づくり

2 教育目標

「智仁勇 未来を拓く生徒の育成」

3 中長期経営目標

(1) 学校の現状と課題

- ① [規律ある行動の高まり]
安中プライドの意識化による成果（丁寧な挨拶、無言清掃、思いやり）
- ② [自己有用感の高まり]
生徒の主体性を育む学校行事や生徒会活動の充実による成果
- ③ [さらなる学力向上]
生徒の学習意欲の向上のための各種取組の推進、授業改善の推進

(2) 目指す学校の姿

- ① 教職員の英知を結集し、学校全体が一体となって取り組む学校
- ② 学校・保護者・地域が一体となって取り組む学校

(3) 目指す生徒像

- 「智」 求めてやまぬ生徒
「仁」 思いやりのある生徒
「勇」 自ら行動できる生徒

(4) 目指す教師像

- ① 高い使命感と誇りを持ち、常に自己研鑽に努める教師
- ② 生徒を大切にし、保護者や地域から信頼される教師

(5) 目指す学校組織

- ① 共通理解と共通実践を大切にした組織的な学校運営
- ② 機能的・協働的な学校組織による「業務の平準化」、「教職員の勤務時間の縮減」への取組の推進

4 短期経営目標

(1) 規律ある行動・自己有用感の醸成〔豊かな人間性の育成〕

- ・ 一人一人の生徒や生徒集団の言動・努力していること・成長していることを「認める・価値づける」ことによる自己有用感を高める取組の推進

具体的取組	◇思いやり「仁」の心づくり（人の喜びを自分のことのように喜べる心） ◇安中プライド（丁寧な挨拶、無言清掃、思いやり）のさらなる浸透 ◇生徒の主体性を育む活動の推進 〔授業〕生徒が思考し、積極的に表現（発表）する授業 友だちの考えや学びを傾聴する授業（聴き合う授業） 〔小学校〕読み聞かせ、学習サポート、合同挨拶運動、部活動体験、体験入学 〔中学校〕永平寺中との交流（無言清掃） 〔高校〕3年土曜塾、2年高校訪問 ◇安中サミットの充実
-------	--

(2) 学力向上〔確かな学力の育成〕

① 「わかった・できた」と実感でき、生徒が思考する授業づくりの推進

具体的取組	◇学習に対する意欲が向上するための生徒主体の授業づくりの推進 授業における主体的・対話的な深い学びの推進 (教師主導・一問一答・教え込みの授業からの脱皮) 安中スタイルのさらなる推進 (ねらいの明確化、学習課題とまとめの一致、個人思考の場の設定、学び合い、振り返りの充実、学習内容の定着) ◇授業改善を進めるための校内研修会・教科部会の充実
-------	---

② 学校と家庭との取組の強化

具体的取組	◇よりよい生活リズム(3点固定の徹底)・家庭学習の習慣化 3点固定の徹底(起床時刻・家庭学習時刻・就寝時刻) ◇授業と家庭学習の連携強化(家庭学習計画、学び方ブック作成) ◇英検をはじめとする各種資格取得へのチャレンジ ◇長期休業中の補充学習の充実
-------	--

③ 体験を重視し、夢や目標を持ち積極的に学習に取り組むキャリア教育等の充実

具体的取組	◇地域貢献活動の充実 地域活性化クラブ、海岸清掃、資源回収 ◇地域資源を取り入れた教育活動の推進 ◇キャリア教育の視点での学級活動・職場体験の推進 キャリアパスポートの積極的活用 ◇進路学習の充実 高校生による体験講話(3年)、高校訪問(2年)、職業人講話(1年)
-------	--

(3) 健やかな体の育成

① 各種健康診断後の通院率・治癒率の向上

② 体力と規範意識を高める部活動の活性化(水曜日・日曜日の部活動休養日の設定)

③ WYSH教育の推進

(4) 今日的な学校運営課題の解決

① コミュニケーションとリスペクトを基盤とした組織的な学校運営(共通理解と共通実践を大切にされた組織的な学校運営)

② 多忙化改善(働き方改革、業務の平準化)

③ 若手教員の育成(ベテラン教師のOJT等による計画的な研修体制の確立)

④ 保護者・地域とのよりよき連携(ふるさと愛の醸成)

⑤ 信頼される学校づくりのための情報発信の推進(ホームページの充実)

⑥ 教職員の危機管理意識のさらなる向上

5 重点事項

① 授業改善と学力向上(UD、学習意欲、家庭学習との連携)

② 新学習指導要領に基づく教育課程の計画、適切な教育課程の運用

③ 道徳教育の充実、授業研究の活性化、安中スタイルの日常化、学力向上策の検討

④ 組織的な生徒指導体制(組織的な生徒理解と対応、教育相談と特別支援教育の連携) ※取り出しによる個に応じた指導、時間割に位置付けた教育相談割

⑤ 組織的な学校運営(共通理解・共通行動)、校務分掌組織の改革、会議の精選・定例化